



# テクニカル・メッセージ

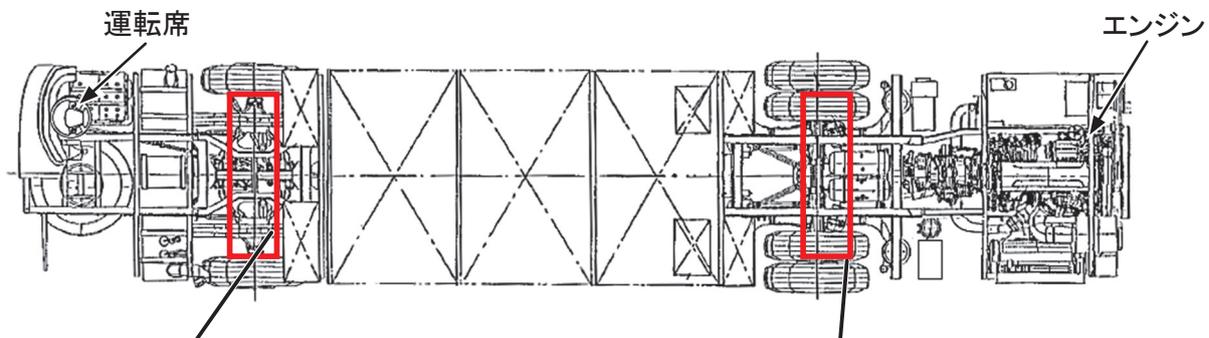
## 大型観光バス セレガ 整備工場で使用される推奨ジャッキアップポイントのご紹介

整備工場にて足回り整備等でリフトアップ時に支持するジャッキアップポイントについて、整備性等を考慮した推奨箇所をご紹介します。

### ■ 対象車両

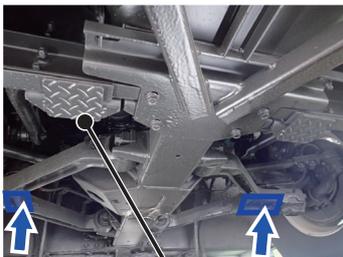
大型観光バス セレガ (RU車)

### ■ 整備工場で使用される推奨ジャッキアップポイントについて



#### <フロント側>

ロアアーム部の両端



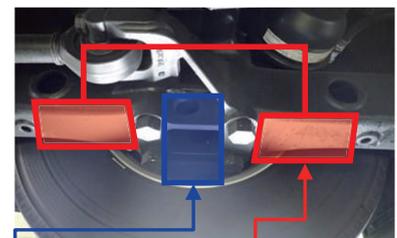
こちらのポイントも支持可能ですが足回り整備する際はロアアームの方が整備がしやすくなります

#### <リヤ側>

サポートビームとアクスルハウジング嵌合部のボルト内



リヤ側支持時の注意について  
(左写真の別角度視)



加工により平面が確保されています

十分な平面が確保されていません

### ■ 整備工場でのジャッキアップ時の注意点

- ・ 車両は車両整備レーンに対し真っすぐ進入させてください。  
(※レーンの脇に補助線を引いて車両を誘導することを推奨します。)
- ・ リフトアップするときは、ジャッキアップポイントを支持していることを確認してから行ってください。
- ・ タイヤがパンクしたときなどは通常のジャッキアップポイントでジャッキアップしてください。  
尚、通常のジャッキアップポイントについては取扱説明書を参照ください。